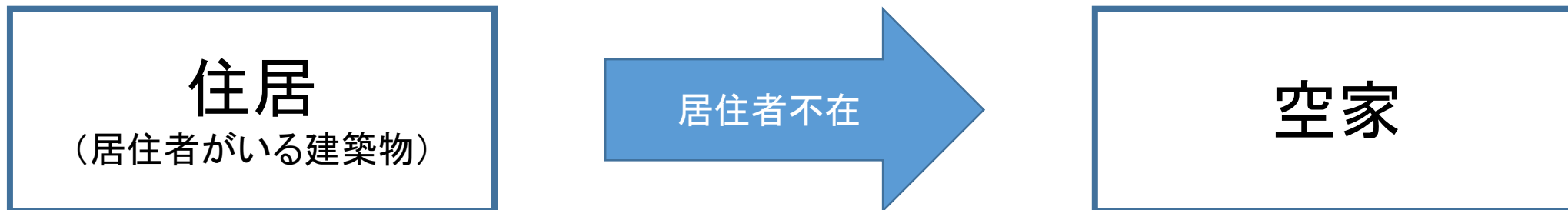


空家等対策における施策

空家発生の流れ

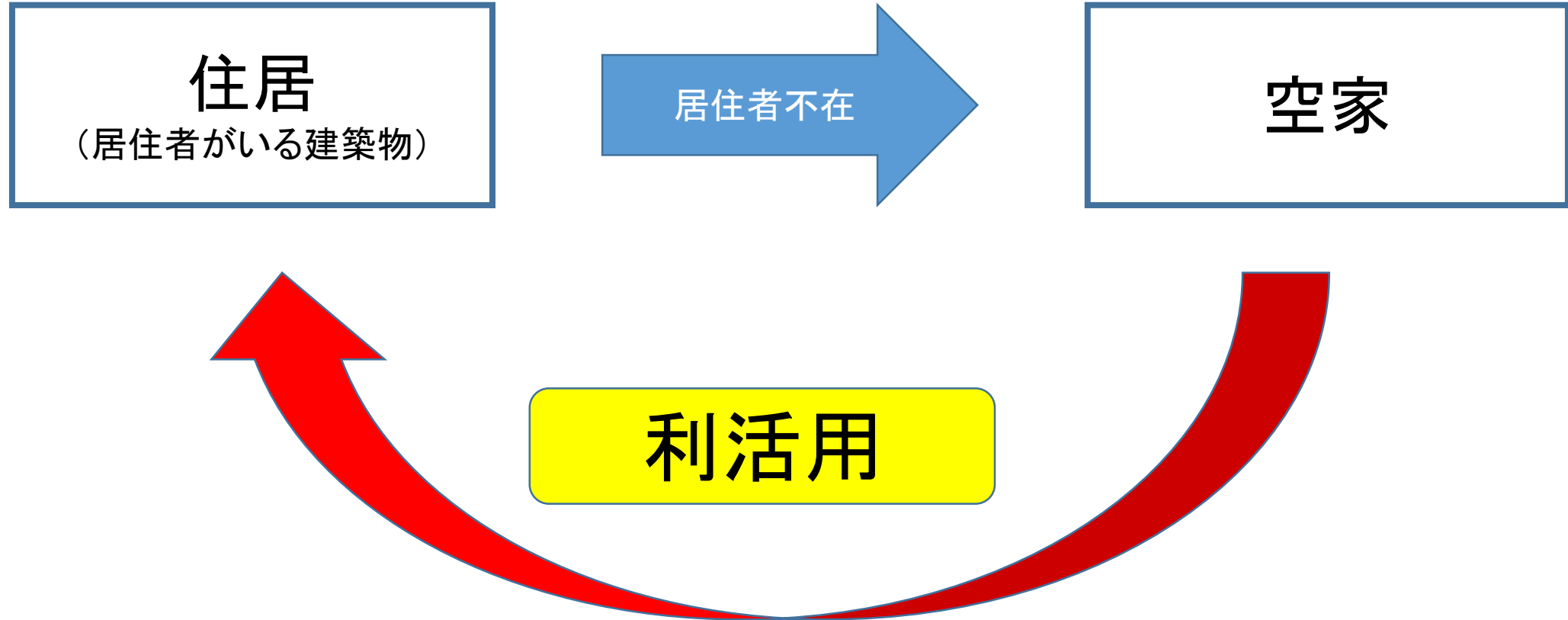


世帯全員転居(転出)
独居
転居(転出)
施設入所
長期入院
死亡

空家を所有し続ける

- **今後の検討**
 - 今後、誰がどう使うのか
 - いつまで所有しておくのか(どのように修繕するか)
 - 空家のまま所有しておくのか(除却後更地として所有しておくのか)
 - 管理に係る費用の確保(固定資産税、修繕費、樹木剪定費用等)
- **適正管理**
 - 建物の管理
 - 敷地内の管理(樹木、外構含む。)
- **相続登記**(所有者死亡の場合)

現在の空家を減らすには



空家発生
(利用予定なし)

利活用できる

修繕が必要だがそのまま(DIY賃貸)

貸す又は売る

利活用できない

利活用できる

付加価値をつけて

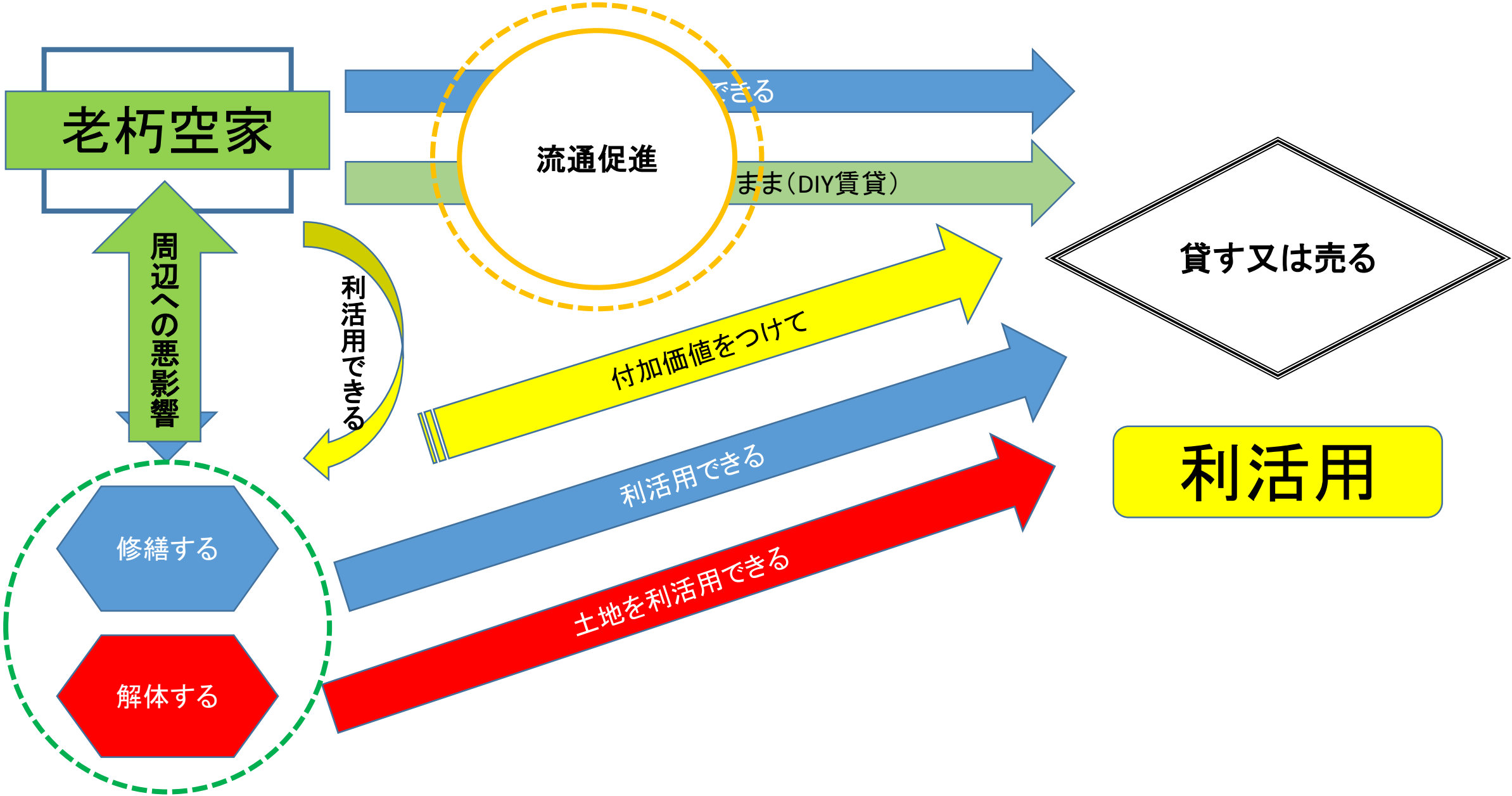
利活用できる

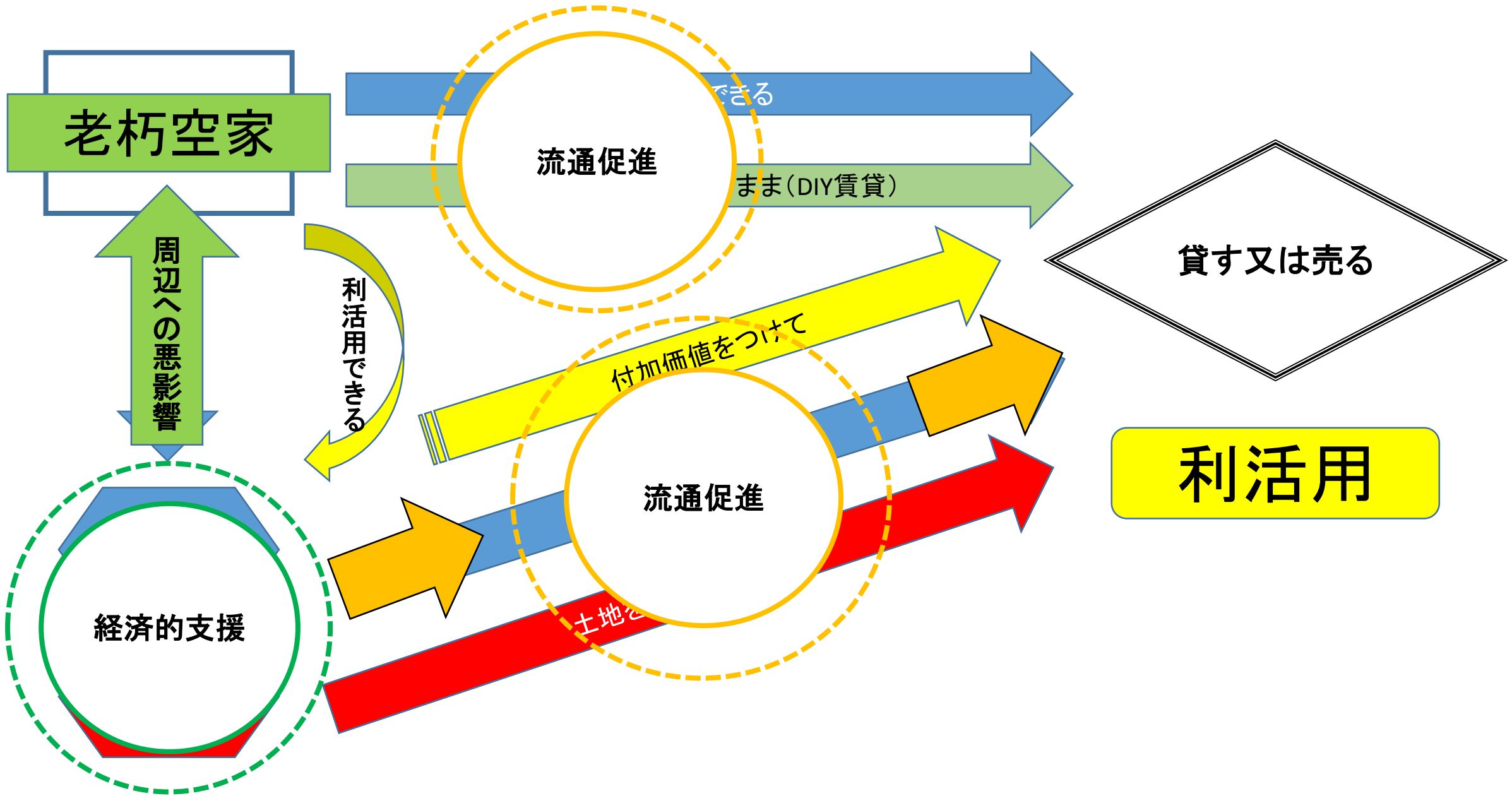
土地を利活用できる

利活用

修繕する

解体する



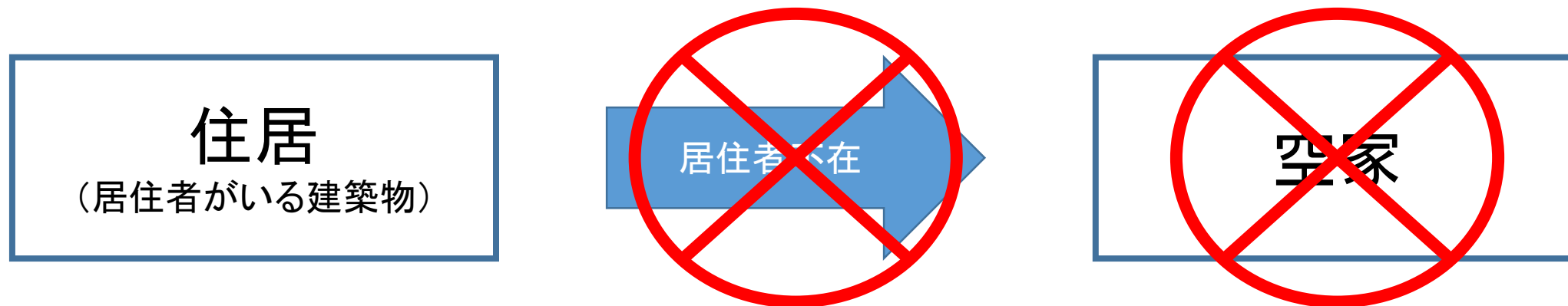


利活用現状(家付き売地)

地区	土地面積	価格	坪単価
吉祥	259.34m ²	313万円	3.99万円
上八院	854.18m ²	800万円	3.1万円
古賀	562.3m ²	510万円	3万円
福土	495.12m ²	780万円	5.21万円
筏溝	496.82m ²	657万円	4.37万円
上木佐木	588.47m ²	480万円	2.7万円

(公社)福岡県宅地建物取引業協会HP参照(H30.1.16現在)

今後空家を増やさないためには



居住者不在を発生させない
(極力短くする)

今後空家を増やさないためには

居住者不在になったときのことを事前に考えて(協議して)おく

決まったらその内容を遺言等で記録しておく

啓発活動(出前講座・相談会の開催)

今後空家を増やさないためには

利活用の促進⇒ハード面

既存の空家を減少させる

将来的な検討のきっかけ作り⇒ソフト面

空家の発生予防